



フローリングにワックスをかけよう



このリーフレットはご自由にお取り下さい。



なぜワックスがけが必要なの？

①キズから素材を保護する

フローリングの上に樹脂の膜を作ることによって、イスなどを引きずったりするとき、床に直接キズが付くのを防ぎます。

②美しい光沢が出る

ワックスをかけることで、キズに樹脂が入りこむため、キズが目立たなくなります。それにより、光の反射が均一になり、美しい光沢が出ます。

③汚れが簡単に落ちる

普段の汚れは樹脂の膜の上に付くので、さっと水ぶきをするだけで落とすことができます。

ワックスの種類

樹脂ワックス(から拭きの必要なし)

ろうワックス(から拭きが必要です)

フローリング用

滑りにくい

高光沢

耐衝撃

ペット

石床用

白木用

ワックス成分が均一に並んでおり、摩擦抵抗が大きくなるため、滑りにくいです。

より滑らかな塗膜を形成し、ツヤが増します。

耐久ポリマーコーティング剤を配合している為、摩耗に強いです。

走りキズにも強い成分が入っています。

石材に密着する性質があります。



クリスタード



ウディブライト



ハイクリスタード



高光沢
樹脂ワックス



ウルトラ
タフコート



リビングわん&にゃん
スリッ軽減ワックス



石床用樹脂ワックス



白木ワックス



天然成分だけを使った床ワックス

お年寄り、小さな
お子様がいる
ご家庭向けです

店舗、
ショールームの床
向けです

店舗、飲食店
などに向いて
います

ペットが
滑りにくく、
床も守ります

屋内の石床に
適しています
※大理石や一部の
高価な石材を除く

無塗装の床、
柱にのみ
使用できます

必要な 道具



- 床用樹脂ワックス ●床用洗剤
- バケツ ●ぞうきん ●炊事用手袋
- ワックス塗布用具
(フローリングワイパー、綿製タオル)
- ワックス用トレイ

フローリングにワックスをかけよう



準備万端!! 実際にワックスがけを行ってみましょう!!

① 下準備



窓を開けて、風通しを良くしておきます。次に家具類は動かせる物は移動させて、掃除機をかけます。

② 水拭きし、床を乾かす



水拭きをした後、床を十分に乾かします。
※乾きが十分でないと、ワックスがなかなか乾かず、ベタツキの原因になります。

③ 汚れが激しい場合



床の汚れがひどい場合は、床用洗剤を表示倍率で希釈し、フローリングワイパーまたは雑巾で床全体を拭きます。
※汚れた状態でワックスをかけると、汚れの上から膜をつくる事になります。

④ 床用ワックスを塗る



ワックス用トレー又は、洗面器等にワックスを注ぎ、フローリングワイパー・綿製タオルに少量つけ薄く塗りのぼしていきます。
※部屋の奥から順に塗らないと出られなくなります。

⑤ 仕上げ



乾燥させます。晴れた日なら約20~30分で乾きます。また、より耐久性・光沢を増すためにワックスは2度塗りをおすすめします。
※樹脂ワックスは、から拭きの必要はありません。



普段のお手入れ

通常は掃除機のみでOKです。水拭きを行う場合は、固く絞った柔らかいタオルなどで行ってください。汚れが目立ってきたら、洗剤を使って拭いた後、ワックスをかけて下さい。

古いワックスのはくり方法

何度も重ね塗りをしてある場合は、一度古いワックスをはがしてきれいに仕上げましょう。



はくり剤を適正な量で希釈し、床に均一に塗ります。
※原液で使えるものもあります。



5~10分程度放置した後、古いワックスがはがれてきたらスポンジ、タワシ等でこすってはがします。
※フローリングを傷めないように注意して下さい。



はがれたワックスをきれいに拭きとります。
※ゴムの水切りを使うと便利です。

ポイント

- 水拭きを2回行う
※はくり剤をきれいに拭きとらないとワックスがのりません
- よく乾燥させる

